

TOKYO働き方改革宣言

中小企業の小回りの良さを発揮し、より柔軟な働き方を目指し、職場環境の改善に取り組みます。

平成29年3月31日

内村物産 株式会社

目標

《働き方の改善》長時間労働従事者の割合0%維持継続し、働きやすい環境を作る。

《休み方の改善》時間単位の年次有給休暇制度導入で年休取得率60%を目指す。

取組内容

《働き方の改善》法令を意識して、将来的なワーキングスタイルの確立に取り組む。
残業に関する担当を決め、随時担当による業務分担の確認、見直しを行う。
長時間労働を抑制するための勤務間インターバル制度を導入する。

《休み方の改善》・部署ごとに休暇状況を確認し、部署による年次有給休暇の隔たりがないようにする。
・時間単位での年次有給休暇の制度を整備する。